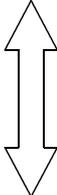


**中央環境審議会大気・騒音振動部会
石綿飛散防止専門委員会スケジュール（案）**

本年度の石綿飛散防止専門委員会では、今回を併せて3回程度開催する予定としており、主要な論点について検討結果を取りまとめ、本年12月開催予定の中央環境審議会大気・騒音振動部会に報告したい。

・スケジュール（予定）

回数	月日	内 容
第1回	7月12日	・ 論点整理、検討
		 (大気濃度測定等について検討)
第2回	10月	・ 大気濃度測定等の検討結果報告、検討
第3回	11月	・ 報告案に対する検討
		・ 中央環境審議会大気・騒音振動部会に報告

アスベスト大気濃度調査検討会について

検討内容：大気汚染防止法に建築物の解体等現場において大気中の石綿濃度測定を規定するため、測定方法及び結果の評価方法について検討する。

(参考) 本検討会では平成17年度から一般大気環境等における石綿の測定方法等の検討を行ってきた。今般、臨時委員として関係業界等に参画してもらい石綿の濃度測定を義務付けることについて検討する。

貴田 晶子	愛媛大学農学部 客員教授
○神山 宣彦	東洋大学大学院経済学研究科 客員教授
小坂 浩	元兵庫県立健康環境科学研究所 大気環境部 研究員
小西 淑人	一般社団法人 日本繊維状物質研究協会 専務理事
平野 耕一郎	元横浜市環境科学研究所 主任研究員 (社)日本環境技術協会 理事
山崎 淳司	早稲田大学理工学術院 教授
臨時委員	(健康リスクに関する専門家)
臨時委員	(建設業界の専門家)
臨時委員	(建築物の解体等に関する専門家)
臨時委員	(地方自治体)